

令和8年度（2026年度）以降の共創学部入学者選抜方法の変更について ―予告―

令和8年度以降の九州大学共創学部入学者選抜方法について以下の通り変更します。

1. 一般選抜

○大学入学共通テストの「英語」について、「みなし基準表」による取扱い（実用英語技能検定（英検）の基準の見直し及びみなし得点による大学入学共通テストの得点）を変更します。

【みなし基準表】（変更前）

みなし得点	*下記の英語能力試験でそれぞれの基準点以上の場合、右の数値を大学入学共通テスト「英語」の得点とみなします。	200点
みなし基準点	英検（CSEスコア）	2300
	TOEFL iBT	72
	IELTS（アカデミック・モジュール）	5.5
	GTEC	1190
	TEAP（4技能）	309
	ケンブリッジ英語検定	160
	TEAP CBT	600



【みなし基準表】（変更後）

みなし得点	*下記の英語能力試験でそれぞれの基準点以上の場合、 <u>右の数値と大学入学共通テスト「英語」の実際の得点との平均点を大学入学共通テスト「英語」の得点とみなします。</u>	200点
みなし基準	<u>英検</u>	<u>準一級以上取得</u>
	TOEFL iBT	72
	IELTS（アカデミック・モジュール）	5.5
	GTEC	1190
	TEAP（4技能）	309
	ケンブリッジ英語検定	160
	TEAP CBT	600

2. 総合型選抜

○総合型選抜の募集人員を変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
総合型選抜 20人	総合型選抜 <u>15人</u>

○総合型選抜と学校推薦型選抜の併願について変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
本学部の共創学部総合型選抜に出願した場合でも、本学部の学校推薦型選抜，一般選抜，国際型入試に出願することができます。	本学部の総合型選抜に出願した場合でも，本学部の <u>一般選抜，国際型入試</u> に出願することができます。 <u>ただし，同じ年度に行われる本学部の学校推薦型選抜に出願することはできません。</u>

○総合型選抜の実施方法について変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
<p>第1次選抜</p> <ul style="list-style-type: none">提出された調査書又は調査書に代わる書類，活動歴報告書及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。第1次選抜の合格者は，募集人員の3倍程度とします。 <p>第2次選抜</p> <ul style="list-style-type: none">第1次選抜の合格者に対して，講義に関するレポート，討論，小論文及び面接を課し，その上で，提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。	<p>第1次選抜</p> <ul style="list-style-type: none">提出された調査書又は調査書に代わる書類，活動歴報告書，志望理由書及び講義に関する小論文（九州大学キャンパスにて実施）の総合評価により選抜を行います。第1次選抜の合格者は，<u>募集人員の2倍程度</u>とします。 <p>第2次選抜</p> <ul style="list-style-type: none">第1次選抜の合格者に対して，<u>討論及び面接を課し（九州大学キャンパスにて実施）</u>，その上で，第1次選抜の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。

3. 学校推薦型選抜

○学校推薦型選抜の募集人員を変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
学校推薦型選抜 10人	学校推薦型選抜 <u>15人</u>

○学校推薦型選抜の第1次選抜合格者数を変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度を上限とします。	第1次選抜の合格者は、募集人員の <u>2.5倍程度</u> とします。

○学校推薦型選抜と総合型選抜の併願について変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
共創学部学校推薦型選抜に出願する場合でも、本学部の総合型選抜、一般選抜、国際型入試に出願することができます。	共創学部学校推薦型選抜に出願する場合でも、本学部の <u>一般選抜、国際型入試</u> に出願することができます。 <u>ただし、同じ年度に行われる本学部の総合型選抜に出願した者は学校推薦型選抜に出願することができません。</u>

○大学入学共通テストの「英語」について、「みなし基準表」による取扱い（実用英語技能検定（英検）の基準の見直し及びみなし得点による大学入学共通テストの得点）を変更します。

【みなし基準表】（変更前）

みなし得点	*下記の英語能力試験でそれぞれの基準点以上の場合、右の数値を大学入学共通テスト「英語」の得点とみなします。	200点
みなし基準点	英検（CSEスコア）	2300
	TOEFL iBT	72
	IELTS（アカデミック・モジュール）	5.5
	GTEC	1190
	TEAP（4技能）	309
	ケンブリッジ英語検定	160
	TEAP CBT	600



【みなし基準表】（変更後）

みなし得点	*下記の英語能力試験でそれぞれの基準以上の場合、 <u>右の数値と大学入学共通テスト「英語」の実際の得点との平均点を大学入学共通テスト「英語」の得点とみなします。</u>	200 点
みなし基準	英検	準一級以上取得
	TOEFL iBT	72
	IELTS（アカデミック・モジュール）	5.5
	GTEC	1190
	TEAP（4 技能）	309
	ケンブリッジ英語検定	160
	TEAP CBT	600

○第 2 次選抜の総合評価について変更します。

変更前（現行）	変更後（令和 8 年度以降）
第 1 次選抜の合格者に対して、プレゼンテーション及び面接を課し、大学入学共通テストの成績及び提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行う。	第 1 次選抜の合格者に対して、プレゼンテーション及び面接を課し、大学入学共通テストの成績及び提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行う。 <u>なお、大学入学共通テストの各科目の得点において、共創学部が設定する基準点を下回る科目がある場合には、総合的に判断の上、不合格とする場合がある。</u> (第 1 次選抜、第 2 次選抜の配点等の詳細は、決定次第公表予定。)

4. 国際型入試

○国際型入試の名称を変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
私費外国人留学生入試（10月入学）	国際型入試（10月入学） International Entrance Examination (October intake)

○私費外国人留学生入試（10月入学）（新名称：国際型入試（10月入学））の出願資格を変更します。

変更前（現行）	変更後（令和8年度以降）
Applicants must meet the following two requirements (1 AND 2.1, 2.2, OR 2.3): 1. Have a nationality other than Japanese. 2. Meet any of the following three conditions: 2.1. Completed or expected to complete 12 years of schooling outside Japan by September 30, 2024 ^(*) (or equivalent, as recognized by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology). ⁽²⁾ ...	Applicants must meet <u>one of the following</u> requirements 1. Completed or expected to complete 12 years of schooling outside Japan by September 30, 202X ^(*) (or equivalent, as recognized by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology). ⁽²⁾ ...

○帰国生徒選抜

国際型入試（10月入学）（新名称）の出願資格の変更に伴い、帰国生徒選抜を廃止します。

なお、国際型入試全体（私費外国人留学生入試（4月入学）、国際型入試（10月入学））の募集人員（合計10人）に変更はありません。

Notification on Application Instruction for the School of Interdisciplinary Science and Innovation

February 9, 2024

The following changes will be made to the admission process for the School of Interdisciplinary Science and Innovation (International Entrance Examination (October intake)) for the 2026 academic year and thereafter.

<Point of Change>

The nationality requirement for October intake will be removed, and applicants who hold only Japanese citizenship will be eligible to apply if they meet the other requirements indicated.